

JIA建築セミナー2011

ON SITE

—その場で考える：東日本大震災を踏まえて



実行委員長

高橋寛

Hiroshi Takahashi

1978 東京工業大学修士課程修了
1985 東京工業大学建築学科助手(～89)
1988 ワークステーション設立
2010現在 関東学院大学、武蔵野大学非常勤講師

高橋晶子

Akiko Takahashi

1980 京都大学工学部建築学科卒業
1986 東京工業大学博士課程修了
1986 篠原一男アトリエ(～88)
1988 ワークステーション設立
2004— 武蔵野美術大学教授

実行委員

石井大五 [フューチャースケープ建築設計事務所]

石川静 [NTTファシリティーズ]

海老原靖子 [久米設計]

大成優子 [大成優子建築設計事務所]

川辺直哉 [川辺直哉建築設計事務所]

田口知子 [田口知子建築設計事務所]

宮晶子 [STUDIO 2A]

安田博道 [環境デザイン・アトリエ]

2011年3月、私達は未曾有の災害に見舞われました。

被災された方々はもちろん、

被災を免れながら日常生活を継続した多くの人たちにとっても、

今までと全く異なった日本を生きざるをえなくなったと言っても過言でなく、

いま自分があるこの環境がさまざまなネットワークの上に成り立っていることを、

その裂け目に遭遇してしまったことで身をもって体験し、

いまもそれは過去形になっていません。

社会と自然のなかで生きることに伴う本質的な危うさを感じとめながら、

しかしそれでも環境を構築し人を支える建築の意味をあらためて考えることが、

今年のJIAセミナーのベースに流れています。

今年度は特別公開講座2つを含み、8つのプロジェクトを設定しました。

「ON SITE—その場で考える」は、昨年から継続したテーマです。

現場にいくと、

その場の社会文化的な背景、自然環境のありようが身体でわかります。

そこにどんな人びとが、

どんなビジョンでその場所を構築していこうとしたのか、思いを感じていただきたいです。

その場を体験し、肉声を聞き、対話に加わることが、

自分自身の羅針盤づくりに役立つことを願っています。

<http://www.jia.or.jp/kanto/seminar/index.htm>

JIA建築セミナー趣意書

人の生きる環境の形を決める建築家は、常にその社会的責任に対する意識を新たに、技量の継続的向上に努めなければなりません。建築家とは、「なる」ものではなく、むしろ「なり続ける」努力によって成立する職能なのです。

私たち、日本建築家協会の使命の一つは、会員相互の交流と切磋琢磨をつうじて、こうした自己研鑽の機会を広げることにあります。そうした機会は、会員にはもちろんのこと、未だ会員になっていない若い方々に対しても開かれなければなりません。

現在の日本の建築教育はほとんど大学に任されており、また、その期間が限られているためあって、建

築家としての意識と見識を養うためには、甚だ不十分な域にとどまっています。そして、そこに学んだ若者が卒業して一旦社会に出ると、自己研鑽を積み続ける機会に恵まれないのが通例です。

そうした状況に鑑み、私たちは会員及び会を支援してくださる各界の知的リーダーたちの蓄積を、建築家への道を歩み始めた若い方々に受け渡し、建築家に「なり続ける」機会の一つを提供するために「JIA建築セミナー」を開設しました。

このセミナーは、1978年以降の歴史を誇っております。34年目にあたる2011年度も、長年の間に培われた良き伝統を受け継ぎつつも、時代の状況に応じた新風を織り込んでセミナーが開催されますので、一層のご理解とご鞭撻をお願いいたします。

JIA建築セミナー2011 | スケジュール | 2011年7月10日 - 2012年1月末日(予定)

開講 7月10日[日] 16:30- | JIA館建築家クラブにて

【特別公開講座】

未曾有の天災を経験した311以降、日本人の価値観は根底から覆されました。常に社会へメッセージを発信し続ける内田樹氏にお話を伺いながら、建築を越えたこれからの地域や社会のあり方について探って行きたいと思います。

1 7月10日[日] 17:00- | 「街場の建築論」 | 内田樹 [凱風館館長、神戸女学院大学名誉教授] | インタビュアー: 光嶋裕介 [凱風館(内田樹邸/道場)設計者、光嶋裕介建築設計事務所]

PROJECT 1 「森の話」これからの建築に求められること

近代合理主義のいざづまりから自然や生態系の仕組みについて関心が高まっています。森・植物をキーワードとした歴史、現代思想、アートの視点からの対談と、森に囲まれた八王子セミナーハウスに宿泊して吉阪隆正の思想や植物環境に直接触れ、これからの建築の方向性を探ります。

2 7月19日[火] 19:00- | 「建築と植物」 | 対談: 五十嵐太郎 [建築史家、東北大学教授]、四方幸子 [メディアアート・キュレーター、東京造形大学特任教授]

【八王子セミナーハウス(設計:吉阪隆正)に宿泊し、森を歩いて】

3 7月23日[土] | 「吉阪隆正と不連続統一」 | 重村力 [建築家、TeamZooの設計集団、神奈川大学教授] | 夜は「東日本大震災について」語り合います

4 7月24日[日] | 「緑の力を生かす建築」 | 山崎誠子 [ランドスケープデザイナー、日本大学助教]

PROJECT 2 四国建築ツアー

「今治市伊東豊雄ミュージアム」と「金刀比羅宮プロジェクト」

今夏完成する伊東豊雄氏の新作「今治市伊東豊雄ミュージアム」と、2004年完成で一般非公開の鈴木了二氏の「金刀比羅宮プロジェクト」を見学します。帰京後、伊東氏と鈴木氏にそれぞれご講演いただき、本作品について、また現在の建築への思いなどをお聞きする贅沢な企画です。金刀比羅宮ではそのほか、伊藤若冲の襖絵、田窪恭治氏の非公開作品も内覧する予定です。

5 9月10日[土]-11日[日] | 琴平「金刀比羅宮プロジェクト」・大三島「今治市伊東豊雄ミュージアム」見学会

6 9月13日[火] 19:00- | 「今治市伊東豊雄建築ミュージアムでやりたいこと」 | 伊東豊雄 [建築家、伊東豊雄建築設計事務所]

7 9月20日[火] 19:00- | 「物質試行47「金刀比羅宮プロジェクト」と自作について」 | 鈴木了二 [建築家、鈴木了二建築計画事務所]

PROJECT 3 新たな価値を創造するリノベーションの手法

既存の建築ストックを新築以上の価値に再創造するという「ブルースタジオ」の仕事にスポットをあてます。団地再生や木質アパートのリノベーションなどを通して、人のつながりや生活の豊かな物語を編み出す建築の作り方や、さまざまな企画を実践しコミュニティの生成やソフトウェアの再編集を行う大島芳彦氏の建築手法についてお聞きします。

8 9月24日[土] | 「多摩平団地再生/コモンのネットワークで団地を再生する」見学会

9 9月29日[木] 19:00- | 「物件から物語へ/リノベーション・建築再生の手法」 | 大島芳彦 [建築家・不動産コンサルタント、ブルースタジオ専務]

PROJECT 4 子どもと建築

近年、建築業界でも子どもを対象とした建築や都市環境の教育活動を評価し支援する動きがあります。昨年はJIAゴールデンキューブ賞も設立されました。幼稚園と小学校を見学し、設計に関わった人たちの話を聞くことで、子どもに関わる建築の新しい可能性について考えます。

10 10月1日[土] | ふじようちえん見学会 (設計:手塚建築研究所)

11 10月4日[火] 19:00- | 「ふじようちえんについて」 | 対談: 手塚貴晴 [建築家、手塚建築研究所、東京都市大学教授]、加藤積一 [ふじようちえん園長](予定)

12 10月15日[土] | 美浜瀧瀬小学校・幕張インターナショナルスクール見学会 (設計:CAT)

13 10月15日[土] 19:00- | 「いきいきとした学校をつくるには/美浜瀧瀬小学校と幕張インターナショナルスクールについて」 | 赤松佳珠子 [建築家、CAT](予定)

PROJECT 5 近代日本の名建築を体感する

1930年代、モダニズムが日本で黎明を迎えた時の二人、土浦亀城と前川國男。松隈洋氏に登場いただき、彼らの邸を訪ねて日本人の生活スタイルが大きく変わるときに建築家が何を考えていたかを解き明かします。生活スタイルの変更は現代の課題でもあります。

14 10月21日[金]あるいは11月2日[水] 19:00- | 「土浦亀城邸、新・前川國男邸について」 | 松隈洋 [京都工芸繊維大学美術工芸資料館教授]

15 10月22日[土]あるいは11月3日[木・祝] | 土浦亀城邸・新前川國男邸(目黒)見学会

PROJECT 6 木造の魅力と可能性

公共建築物に木材利用が促進されるなか、木造建築の魅力や都市木造のあり方に注目が集まっています。木質構造の普及に積極的に取り組む構造家・建築家から、その可能性やヴィジョンなどを伺い理解を深めたいと思います。

16 11月12日[土] 14:00- | 「木造建築の可能性」(東京大学弥生講堂セイホクギャラリーにて) | 対談: 稲山正弘 [構造家、東京大学農学部准教授]、河野泰治 [建築家、河野泰治アトリエ]

17 11月15日[火] 19:00- | 「都市木造の意味と可能性——TEAM TIMBERIZEの活動で実現したいこと」 | 対談: 腰原幹雄 [構造家、東京大学生産技術研究所准教授]、小杉栄次郎 [建築家、KUS一級建築士事務所]

18 11月19日[土] 14:00- | 耐火木造建築見学会/下馬集合住宅(仮称)の現場など(予定)

PROJECT 7 新しい発信の現場から

メディアが多様化しているなか、建築の発信媒体にも新しい動きがでてきました。ネット上での音声配信や写真配信、様々なジャンルを超えたクリエイションの発信、フリーペーパーを自ら発信しながらの創作活動。発信者の生の声を通して建築とメディアの現在を考えます。

19 11月29日[火] 19:00- | 「ネットによる配信を通して」 | 座談: 松田達 [松田達建築設計事務所、建築系ラジオ]、五十嵐太郎 [建築史家、建築系ラジオ]、後藤連平 [architecturephoto.net]

20 12月6日[火] 19:00- | 「世界をセルフビルド化する」 | 藤原徹平 [フジワラゴ、隈研吾建築都市設計事務所、NPO法人ドリフターズ・インターナショナル]

21 12月10日[土] | 録museum見学会 (設計: NAP 建築設計事務所)

22 12月12日[月] 19:00- | 「建築と広告」 | 中村拓志 [NAP 建築設計事務所、NAP Times]

PROJECT 8 新しい仕事のかたち

建築をベースとしながら、新しい仕事を仕掛け、生み出し、拡張し続ける注目の方々に登壇いただき、「仕事を生み出す」新しい仕事のかたちを探ります。

23 2012年1月17日[火] 19:00- | 「R不動産の仕掛ける新しい仕事」 | 座談: 馬場正尊 [Open A代表/東京R不動産、東北芸術工科大学准教授]、吉里裕也 [SPEAC,inc.共同代表/東京R不動産、ディレクター]

24 2012年1月21日[土] 17:00- | 「co-labの仕掛ける新しい仕事」 | 田中陽明 [co-lab主宰] | co-labにて交流会

【最終回特別公開講座】

土木と建築の橋渡しに尽力されてきた建築家・内藤廣氏に、311以降の日本の社会基盤と建築について、JIA建築セミナーの最終を締めくくっていただきます。

25 2012年1月末日(詳細は別途) | 「建築のゆくえ(仮)」 | 内藤廣 [建築家、内藤廣建築設計事務所]

JIA建築セミナー2011 | 募集案内

2011年7月10日 - 2012年1月末日(予定) 開催 CPD申請中

定員 40名

受講資格 当セミナーに興味のある方、若手設計者ほか

講習期間 2011年7月10日 - 2012年1月末日(予定)

見学会等の集合場所・時間ほかは、追ってお知らせします。

会場 JIA館(原則) | 住所: 東京都渋谷区神宮前2-3-18 | TEL: 03-3408-8291

交通: 地下鉄銀座線外苑前駅 徒歩8分/JR千駄ヶ谷駅 徒歩10分/JR原宿駅 徒歩12分

受講料 一括払い: 140,000円 | 分納: 160,000円

見学・宿泊等の交通費、食費等は実費となります。

申込方法 受講希望者は氏名・住所・連絡先(TEL/FAX/E-mail)を明記し、事務局までFAXか、郵送にてお申込下さい。追って、ご連絡いたします。

なお、都合により変更になる講座もありますので、予めご承知置き下さい。

主催 社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部

企画運営 社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部 JIA建築セミナー実行委員会 JIA建築セミナー事務局(担当: 佐藤由巳子)

申込・問合せ先 社団法人 日本建築家協会関東甲信越支部 JIA建築セミナー事務局 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館4階

TEL: 03-3408-8291 FAX: 03-3408-8294